顯微鏡檢査所設置廣告

顯微鏡檢査ノ診斷。裁判。衛生上ニ必要ナル「固ヨリ論ヲ俟タズ殊ニ診斷上ニ於テハ黴菌ニ寄生物ニ病的組織及產生物ニ皆ナ同器ノ幇助ニ藉リテ始メテ其診斷ヲ全フスルヲ得可シ而シテ世ノ開業醫タルモノハ職トシテ親ラ之ヲ施ス可キハ勿論ナレモ如何セン同檢査ニハ諸般ノ器具ヲ要シ從テ多少ノ煩勞ヲ費サヽルヲ得サルヲ以テ私家開業醫ニアリテハ業務ノ多忙ナルヨリ意常ニ玆ニアリテ而ノ事自ラ玆ニ出デ難キノ事情アキニアラズ吾人常ニ之ヲ憂フルヿ久シ因テ今顯微鏡的檢査所ヲ設ケ汎ク開業醫諸君ノ囑托ニ應ジ顯微鏡的檢査ニ從事セントス予輩ノ期スル所ハ庶幾クハ以テ開業醫諸君ノ執掌ヲ補佐シ且ツ顯微鏡ノ應用ヲシテ普ク實効ヲ奏セシメント欲スルニアル耳

附言今ヤ恰モ右弗氏ハ結核新治療將ニ世ニ行ハレントス愈顯微鏡的診斷ノ必要ニ迫レリト云フ可シ依テ本所ハ先ヅ結核患者ノ排泄物（痰尿大便）檢査ノ需メニ應ジ漸次所務ヲ擴張シテ一般醫學上ノ顯微鏡的檢査ニ從事セント欲ス

顯微鏡檢査所規定

一本所ハ依頼ニ應ジ醫學上顯微鏡的檢査ニ從事スルモノトス

一檢査ヲ依頼セント欲スル者ハ該物品ニ檢査ノ目的ヲ記シ本所ニ送附ス可シ

但シ可成ハ該患者ノ發病時日症候ノ大要ヲ付セラレンヿヲ希望ス

一本所ノ檢査ハ當分ノ内一六ノ日（卅一日ヲ除ク）午後一時ヨリ四時迄トスト雖モ可檢物ノ送附ハ何時ニテモ之ヲ受ク可シ

但シ特別ノ依頼ニ係ル者ハ此限リニアラス

一本所ハ檢査ヲ結了シタル后檢査成績書ヲ交附スヘシ

一依頼品ノ標本ヲ要求スル者ニハ相當代價ヲ以テ交附ス可シ

一檢査料ハ檢査ノ難易ニ由リ豫メ一定シ難シト雖モ大約金拾錢以上壹圓以下トス（略痰檢査ハ金拾錢以上卅錢以下トス）

補則

一本所ニ至リ自カラ檢査ヲ實行セシト欲スル者ニハ器械藥器ヲ供給スヘシ

但シ本條ノ際器械ヲ破損シタルキハ其實費ヲ徵ス可シ

一檢査法方ヲ諮詢セラルヽ者ニハ懇ニ說明ス可シ

一顯微鏡良否ノ檢定ヲモナス可シ

一器品使用料檢査法說明料顯微鏡鑑定料ハ豫メ一定シ難シ

明治廿四年三月

京橋區新肴町五番地

顯微鏡檢査所

遠山椿吉　佐藤保　川上元治郎

賛助員（イロハ）順

石黑忠惠　長谷川泰　緒方正規　高木兼寛　長與專齋　中濱東一郎　井上達也　古川榮邨　實吉安純　江口襄

醫科大學教授
藥學士　下山順一郎先生檢定

●獨逸國ウェツレルサイベルト製　顯微鏡

御々顯微鏡ノ應用ハ學術ノ益々精緻ナルニ隨ヒ其區域ヲ擴ム今ヤ醫學ニ化學ニ理學ニ農業ニ商工業ニ凡百ノ學藝技術一ニ之ニ藉リテ以テ其目的ヲ達スルモノ枚擧ニ遑アラス此時ニ當リ從來我國ニ輸入スル所ノ顯微鏡ヲ見ルニ多クハ外觀ノ美飾ニ拘泥シ或ハ費ニ廓大力ノ强キノミニシテ其之ヲ用ユルニ當テハ少時明瞭ナリト雖モ漸々朦朧ヲ現ハシ終ニハ到底鮮明ニ物像ヲ視ル能ハサルニ至ル之ニ反シ偶々裝置宏大精巧賞スヘキモノアルモ其價値亦不廉ニシテ實用ニ適セサルナリ玆ニ此サイベルト製ハ其裝置單簡ニシテ雅致アリ而シテ始終判明永久之ヲ使用スルモ毫モ變化ナク來サヽルハ現ニ大學舘教室ニ於テ實驗スル所ヲ以テ明ナリ又茲ニ記載スル六百十倍ノ顯微鏡ヲ以テ醫科大學教授醫學博士緒方正規先生ニ「バクテリア」ノ檢査ヲ乞ヒタルニ先年「バチルヽス」ノ如キ微細ナル「バクテリア」ヲ結核ノ如キ檢定シ得ベシト

抽藁ニ於テ始メテ之ヲ輸入シ廣ク諸家ノ實驗ヲ乞ヒ次ヲ諸彦ノ需用ニ應セシニ盡ク其精巧價値ノ廉ナルトヲ賞歎シ陸續之レガ販賣ヲ要求セラルヽ之ニ依テ特ニ製造所ニ結約シ益精巧緻密ヲ期シ弘ク需用ニ應セント欲ス希クハ世ノ顯微鏡ヲ理用セラルヽ諸君試ミテ其言ノ虛ナラサルヲ知リタマヘハンヿヲ欲ス

千五百倍バルサムインメルジオン附　金百弐拾圓
同　ワッセルインメルジオン附　金九拾五圓
六百十倍ミクロメートル及追進機附　金五拾八圓
同　ミクロメートル附　金四拾八圓
同　普通　金四拾五圓

右今回多數注文仕候ニ付製造所ニ於テモ特別割引可致存候間來四月三十日迄ニ御申込ノ諸彦ニハ特別五分引ヲ以テ差上可申候

今回顯微鏡用色素デッキグラス、オブイエクトグラス、刀、革砥等荷着仕候間御用向奉願上候

東京市下谷區池之端仲町寶丹本舗

一手販賣　守田店器械部

●銅石版廣告

弊堂年來ヨリ鮮明、廉價且誠實ト熱心トヲ以テ諸般ノ銅石版業ニ從事シ歐米各國ノ進步ト與ニ改良ニ或ハ工夫ニ意ヲ盡シ來リシカ今ヤ益々完美ノ域ニ達シ其鮮明美麗ナル將ニ歐米各國ヲ凌駕セントス就中弊堂ノ得意トスルハ醫學ニ關スル銅石版ニシテ其他ニシテ鮮明且廉價ナル他ニ其比類ナキ所ナリ乞フ大方ノ諸彦陸續御注文アランヿヲ

致祥堂　東京橋區元數寄屋町二丁目四番地　青野勇三郎